

# 作業療法 (OT) とは？

作業療法は、Occupational Therapy (OT) に由来する言葉です。この場合の「作業＝Occupation」は、「何かをして時間を占める」という意味です。そこには、労働や日常生活はもちろん、趣味や遊び、創造活動など、人が人として生きていくのに必要な、あらゆる活動が含まれます。作業療法では、こうしたすべての「作業」が一人ひとりにあった、治療の手段にも達成目標にもなります。

作業療法を行うことを業とする者を作業療法士と言います。作業療法士は身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害などの方を対象としています。医療をはじめ保健、福祉、教育、職業領域と広い領域で働いています。

## 作業療法士が発達障害分野で働いているところ

医療 保健/福祉	一般病院、小児病院、リハビリテーションセンター、 肢体不自由児施設、重症心身障害児者施設、保健センター、療育 センター、デイサービス
教育	特別支援学校、地域学校内特別支援学級、通級指導教室、幼 稚園、保育所
その他	行政機関など

## 特別支援教育における教育領域での活動

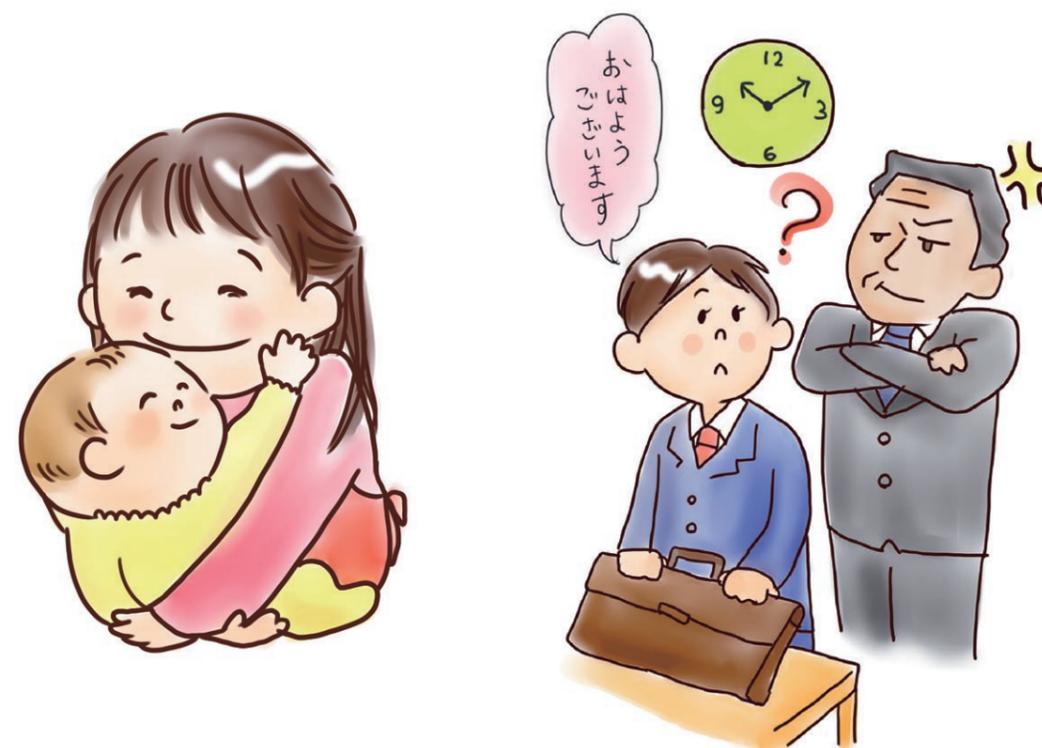
幼稚園・保育所への訪問支援、小中学校（通常学級・特別支援学級）への訪問、

特別支援学校への訪問 教師との連携 教育委員会に所属 など



**JAPAN** 社団法人 **日本作業療法士協会**  
JAPANESE ASSOCIATION OF OCCUPATIONAL THERAPISTS  
事務局 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル  
TEL: 03 (5826) 7871 FAX: 03 (5826) 7872

# 発達障がいのある人々への 作業療法 (OT)



作業療法士 (OT) は  
発達障がい児者のライフステージ  
を支えます

社団法人 日本作業療法士協会

# 作業療法は発達障がい児者のライフステージを支えます

## 支援例



### 子育て支援

- ・ 育てにくい。  
かんしゃく、こだわり。抱っこを嫌がる。
- ・ 保育所・幼稚園で集団活動ができない。  
離席が多い。寝付きが悪い。



### 理由

部屋が明るすぎる、暗すぎる。  
気になる音がある。(テレビ、話し声、エアコン)  
寝具の肌ざわり、重さなどが合わない。  
睡眠前の活動でしっかり遊べていない。

### 支援案

部屋の環境調整、寝具の適合を行う。



### 学校生活支援

- ・ 離席が多い。
- ・ 科目の得意、不得意の差が極端。
- ・ 不器用で体育、音楽、図工が苦手。縄跳び、ピアノカ、跳び箱など。
- ・ 友だちとの関係において、自分の意見を言いすぎる。または言わない。



### 理由

次にどのようなことを行うのかわからない。  
行っている活動のみとおしがたない。(いつまで、どこまでやるの?)  
座位姿勢が安定していない。(姿勢、いす・机の適合不良)  
座っていると落ち着かない。(感覚入力、統合の問題)

### 支援案

口頭による説明だけでなく、図・文字などの情報提示を行う。  
スケジュールの提示、活動の量の提示などの情報提示を行う。(構造化)  
いすに滑り止めシートをひいたり、机いすの高さを調整する。  
適切な活動を処方して感覚の統合を図り、認知-運動の発達を促す。

### 社会生活支援

- ・ 明文化されたルールでないと理解できない。
- ・ 就職が困難である。離職する人がある。
- ・ 相手の表情から感情を読み取るのが苦手。

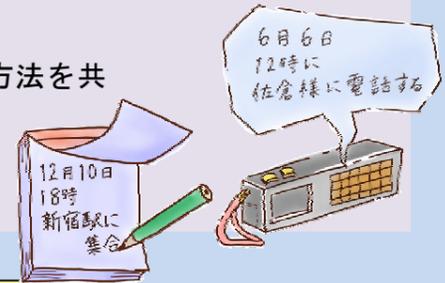


### 理由

記憶の整理が苦手なため、たくさんのことを言われると混乱したり忘れてりする。

### 支援案

対人交流スキルを向上させる。  
職場の人に自分の苦手な所を理解してもらい、対処方法を共有する。  
メモ、レコーダーなどを使用し記憶を補う。



## 作業療法士が支援を行うまでの流れ

